

町田市医師会講演会のご案内

テーマ

「障害のある子供達の保育・教育について考えよう」

日時:平成29年11月4日土曜日

午後6時～9時頃まで

場所:町田市健康福祉会館4階講堂

(今回は医師会館ではありません!)

講演1:「見た目では理解されにくい発達障害を生きる～
社会の縮図の学校に多様性を～」

講師:神山忠(こうやまただし)氏(岐阜市特別支援教育主幹教諭)

要約:見た目では理解されにくい発達障害。また、文献等では理解しているつもり発達障害。と全く誤解されやすい発達障害を当事者ならではの視点や感覚を疑似体験やエピソードで紹介します。それにより、今まで知識や自分なりの思いで理解していた発達障害を感覚と心で理解できる内容構成を考えています。

そして、そこから見えてくる「あるべき配慮や支援」をフローと共考え共有できればと願っています。

講演2:「医療的ケアの必要な子どものインクルーシブ保育・教育
～地域で生きる子どもたちを支える～」

講師:下川和洋氏(特定非営利活動法人地域ケアさぽーと研究所理事)

要約:1988年に都立村山養護学校に採用され、養護学校における医療的ケアの課題を2000年に「医療的ケアって大変なことなの？」にまとめた。同時期に気管切開はしているが肢体不自由や知的障害を伴わない子どもたちの保育所利用や小中学校への就学・進学が課題になり相談を受けるようになった。これが今で言うインクルーシブ保育・教育の私の原点である。

ここでは歴史的経過を踏まえ、障害者の権利条約や障害者差別解消法の下での現状との課題等を紹介する。

講演は1時間程度(質疑応答含む)、最後にディスカッションを30分程度の予定。対象:医師会会員・医療関係者はもとより、小児に関わる職種の方

参加費:無料

企画:町田市小児科部会

共催:町田市医師会、町田市